

## 科学者委員会広報分科会（第22期第13回）議事要旨案

1. 日 時 平成25年1月7日（月）13:00～14:50
2. 場 所 日本学術会議 5（C）－2会議室 5階
3. 出席者 辻村みよ子委員長、北里洋副委員長、小森田秋夫幹事、那須民江幹事、山川充夫委員、吉川泰弘委員、萩原一郎委員、渡辺美代子委員  
日本学術会議事務局企画課：高橋、石黒、島田  
日本学術協力財団：南、末次

### 【配布資料】

- |     |                             |
|-----|-----------------------------|
| 資料1 | 第13回科学者委員会広報分科会出席者一覧        |
| 資料2 | 第9回～第12回科学者委員会広報分科会議事要旨     |
| 資料3 | 第22期日本学術会議リーフレット案（和文）       |
| 資料4 | 「学術の動向」平成24年11月号以降の掲載予定記事一覧 |
| 資料5 | 「学術の動向」平成25年2月号表紙案          |
| 資料6 | 現在寄せられている「学術の動向」特集記事等の企画案等  |

### 【参 考】

- 参考1 日本学術会議関連イベントスケジュール

### 議 事

- (1) 日本学術会議の広報活動について
  - ・資料3の第22期の和文リーフレット案について、審議を行った。
  - ・英文リーフレットは、来年度予算を確保できたところで作成することとした。
- (2) 『学術の動向』への編集協力について
  - <特集>
  - (2月号)
    - ・特集1：山中伸弥教授のノーベル賞受賞に当たっての各方面からのことば
    - ・特集2：東日本大震災復興の道筋と今後の日本社会
  - (3月号)
    - ・大特集：巨大災害から生命と国土を護る－30学会からの発信－
  - (4月号)
    - ・特集1：材料工学の温故知新
    - ・特集2：新たな科学でつくる安全で安心な動物性タンパク
  - (5月号)
    - ・特集1：雇用崩壊とジェンダー
    - ・特集2：福島原発事故による放射線被ばく－今後の対策と健康管理
  - (6月号)
    - ・特集1：未定
    - ・特集2：福島原発事故による放射能汚染と森林・木材

<表紙>

- ・ 1月号、2月号の表紙を決定した。
- ・ 3月号以降は未定であるとの報告があった。

<編集後記担当>

- ・ 2月号の担当委員を変更した。
- ・ 5月号～8月号の担当委員を決定した。

<その他>

- ・ 1月号目次の「知の航海」シリーズの紹介ページのタイトルの変更を行った。
- ・ 今後、「特集」のテーマに取り上げることが相応しいと思われるものについては、講演会やシンポジウムの当日までに開催責任者に対し打診をしてはどうかとの意見が出された。

(3) その他

- ・ 昨年12月上旬に、『学術の動向』に対する12,000字もの投稿があり、掲載の可否について審議を行った。次回までに投稿に関するルールを整備することとした。
- ・ 表紙について、人物以外の風景等が主体になるよう進めてきたが、ノーベル賞受賞といった特別な意味があるときに人物に限ったらどうかとの提案があり、賛同が得られたので、執筆依頼時にそのことを明確に伝えることとした。
- ・ 次回の広報分科会は、4月総会の初日（2日）の昼休みに開催することとした。